

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

- 基礎・基本の確実な習得
- 国語力の育成を図る授業の充実
- 国や市の学習状況調査の分析と活用

## ＜本年度の学力向上策＞

- 1 基礎・基本の確実な習得
  - 各教科における既習事項の定着を図り、授業のねらいの明確化をめざす。
  - 朝学習の時間を利用して、「基礎学力定着プログラムワークシート」「課題克服応援シート」を活用することで、基礎学力の向上を図る。
- 2 国語力の育成を図る授業の充実
  - 言語活動を意図的に取り入れ、学習課題の明示と学習の振り返りにおける書く活動の時間を確保することで、授業の充実を図る。
- 3 国や市の学習状況調査の分析と活用
  - 調査結果の分析から成果と課題を把握し、よい授業の4つの因子を意識して、「分かる」「できる」授業を展開することで、学力向上カウンセリングの結果より明確になった本校の課題「知識・技能を活用する力」を高めていく。

## ＜本年度の振り返り＞

- ・年間を通して朝学習の時間を確保し、算数科を中心に基礎学力の定着に努めることができた。また、本時のねらいを明確にした授業を行うことで、各教科に意欲をもって取り組むことができた。
- ・学校課題研修の研究テーマに「思考を深める言語活動」を設定し、言語活動を通して人とかかわる楽しさや考えを深められた喜びを味わわせることができた。また、グループごとに研究テーマを設定して授業実践を行ったことで、日々の授業改善に役立つ指導法などをお互いに学ぶなど、教師の指導力向上につながった。
- ・学力向上に関する研修を行い、学習状況調査の分析結果を全教職員で共有することで児童に身に付けさせたい力を再確認することができた。また、よい授業集計システムの活用により、児童の興味・関心、知識・理解を深める授業づくりができた。
- ・今後、さらに基礎基本の確実な定着と、研修を通して授業力の向上をめざしていく。

